

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)TANAKAホールディングス(株) 湘南平塚寮新築計画	階数	地上4F
建設地 用途地域	平塚市徳延字向畑506番1及び506番9 第一種中高層住居専用地域、準防火地域	構造	RC造
地域区分	6地域	平均居住人員	117 人
建物用途	集合住宅	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
竣工年	2021年6月 予定	評価の段階	実施設計段階評価
敷地面積	3,318 m <sup>2</sup>	評価の実施日	2020年5月28日
建築面積	842 m <sup>2</sup>	作成者	五洋建設(株)一級建築士事務所
延床面積	2,966 m <sup>2</sup>	確認日	2020年5月28日
		確認者	五洋建設(株)一級建築士事務所



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.4**

S: ★★★★★ A: ★★☆☆☆ B: ★☆☆☆☆ BEE=1.0 C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
① 参照値: 100%  
② 建築物の取組み: 91%  
③ 上記+②以外の: 91%  
④ 上記+: 91%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0  
Q2 サービス性能: 2.9  
Q3 室外環境(敷地内): 3.4  
LR1 エネルギー: 4.1  
LR2 資源・マテリアル: 2.8  
LR3 敷地外環境: 3.3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 3.1**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.4

**LR のスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b> JR平塚駅からバスで15分の第一種中高層住居専用地域に、寄宿舎を計画した。		<b>その他</b> 0
<b>Q1 室内環境</b> ・全面的にF☆☆☆☆の建材を採用し空気質環境に配慮する。	<b>Q2 サービス性能</b> ・耐用年数の長い配管材料を採用し、建築設備の耐久性向上に配慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・建物の配置や外装計画について、まちなみに調和するように建物の色彩は淡い色合いを選定した。
<b>LR1 エネルギー</b> ・断熱等性能等級4相当の高断熱材を採用して省エネ対策とされている。 ・LED照明を採用し、省エネルギーへ配慮している。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用している。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・見付面積比:40%以上60%未満。地表面对策面積比率:45%以上。 ・広告物照明を行っていない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される